

【第3報】雪氷対策作業中における転倒事故

【発生日時】 2023年1月26日（木）3：50頃

【発生場所】 E23 東名阪自動車道 四日市IC雪氷基地内

【工事件名】 2022年度 東名阪自動車道 ■■■管内維持修繕業務 （雪氷対策作業）

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)

【概要】

雪氷対策作業体制中において、除雪作業に出発する雪氷車両を誘導し基地詰所に戻るため歩行していたところ、足を滑らせて後頭部を強打した。外傷はなく意識はあるものの、救急要請し病院に搬送した。
なお、車両誘導を行っていた作業員は、ヘルメットを着用していなかった。

【被害状況】

物的被害 : なし

人的被害 : 脳震とう(※本日中に専門科の脳神経外科で再診を受ける予定)

【時系列】

1/26（木）

3：50頃 事故発生

3：51頃 現場から雪氷対策本部へ第一報(現場→メンテ当番)

3：55頃 救急要請

4：05頃 救急現着し病院に搬送(■■■病院)

5：15頃 診察終了(診断結果 脳震とう)

1/27（金）

10：30頃 CT検査及びMRI検査の結果、異常なしとの診断。

【原因】

前日からの降雪により、基地周辺が積雪で覆われており、夜間で路面状況の確認意識が薄れてしまい、路面が凍結していることに気づかず、転倒してしまった。なお、当日においてはKY活動を実施していなかった。

【今後の対策】

- ・当日の気象予測により、降雪・路面凍結が想定される場合において、各基地長の判断で定期的に凍結防止剤を散布しておく。
- ・定期的に、自身が使用してる靴底の溝を確認しておく。
- ・体制開始時にKY活動を行うこととする。
- ・基地内(建物及び敷地)で作業を行う際は、必ずヘルメットの着用をする。
※上記、今後の対策、作業手順書に明記いたします。

【発生場所】 東名阪自動車道 四日市IC雪氷基地内

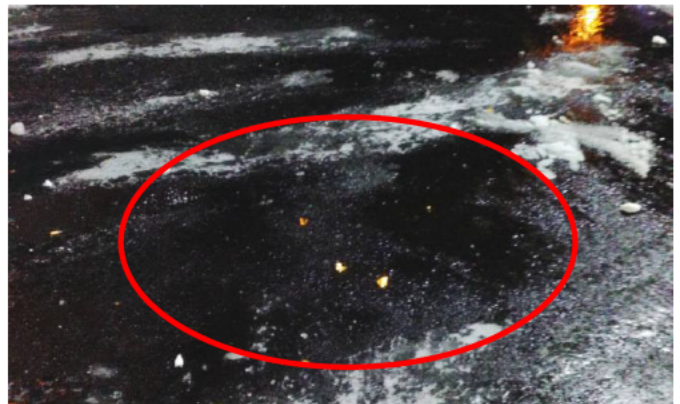


【発生状況】

発生場所(遠景)



発生場所(近景)



発生場所(指差し)



転倒時のイメージ

